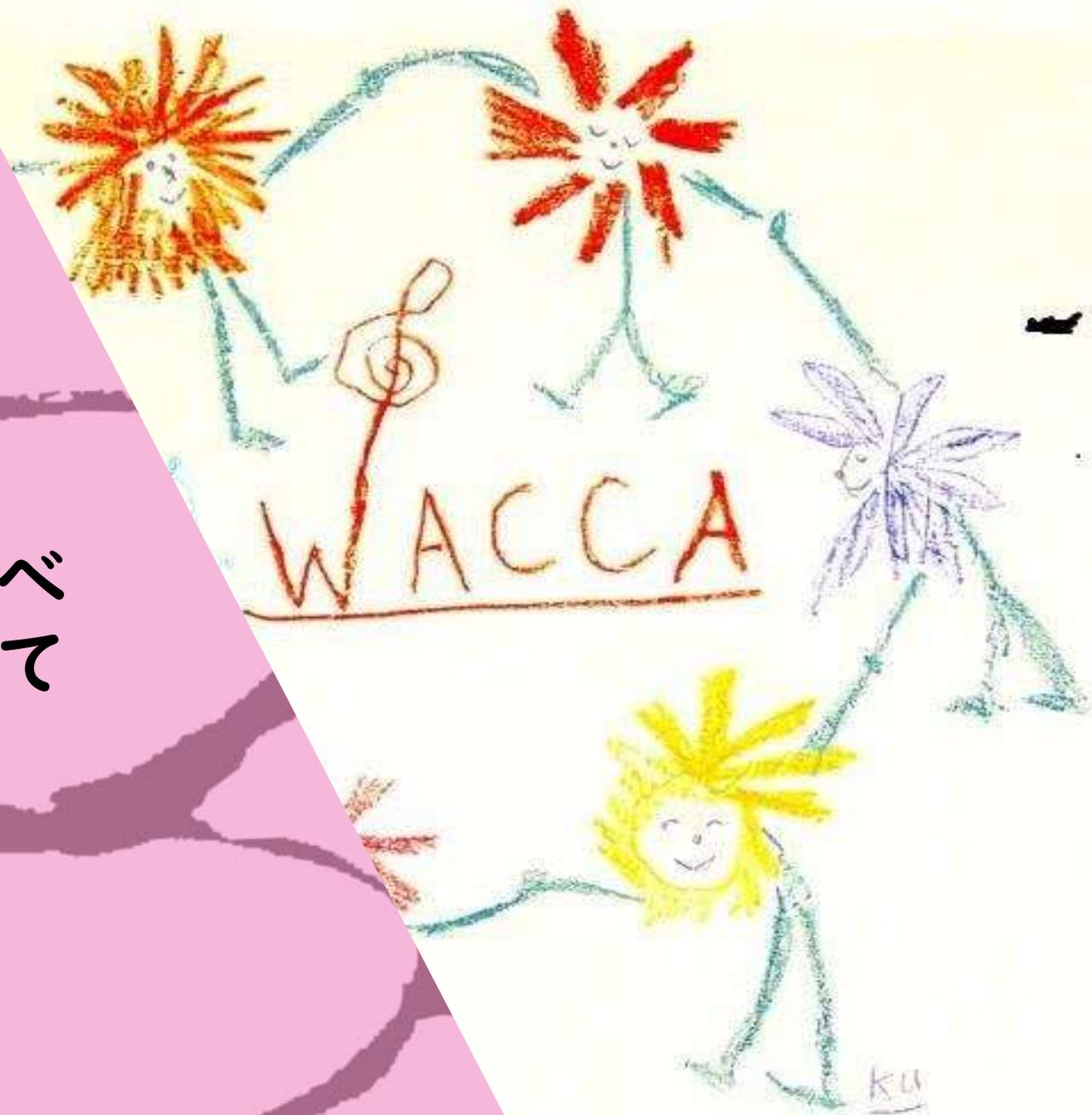


ウィメンズネット・こうべ
& WACCAについて



ウィメンズネット・こうべの歩み

- 1992年 女性と子どもの人権を守り、男女平等社会の実現をめざして発足 1993年「女たちの家」開設（震災で失う）
- 1995年 震災直後に女性支援ネットワークを立ち上げて活動
- 1996年 DV被害女性と子どもへの支援に取り組む
- 2004年 DV被害女性と子どものためのシェルターを開設
- 2007年 デートDV防止授業を開始
- 2013年 女性やシングルマザーと子どものための居場所 WACCA（わっか）開設
- 2015年 認定NPO法人資格取得
- 2018年 ソロプチミスト日本財団より社会ボランティア賞 代表が「チャンピオン・オブ・チェンジ」日本大賞
- 2019年 兵庫県居住支援法人に指定される
- 2020年 WACCA b 開設、新規シェルターやステップハウス開設 「第5回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」受賞

活動紹介

- シングルマザー、離婚を
考えている女性のお部
屋探し
- 電話、メール、面接による
相談
- 不動産屋などへの同行
支援
- 見守り支援

DV被害に苦しむ女性や
子どもの支援

- 電話相談
- 面接相談
- 同行支援
- シェルター、ステップハウス運営
- DV被害者のための自助グループ

居住支援

暴力をなくし
ジェンダー平等社会の
実現をめざす

- 中・高校生や大学生
対象のデートDV防止
授業 性教育
- サポーター養成講座
- 企業向けDV防止に
関する研修
- 講演会

女性やシングルマザーと子どもの
居場所
「WACCA」運営

- 居場所支援
- 就労準備
- 各種相談
- 学習支援
- DV被害女性と、その子ども
たちの中長期支援

コロナ禍でのニーズと対応について 2020

- 1、DVや家族からの虐待を受けた女性からの相談の増加
精神的不安、経済的不安 在宅ワーク等のストレスが家族へ暴力から逃れるには経済的見通しと安全な住居が不可欠
- 2、居住支援法人－居住相談の増加 家探しや生活保護等同行支援
所持金も少なく、仕事もなく、保証人や緊急連絡先がない等
シングルマザーや離婚を考えている女性－住居取得困難者
- 3、家がみつかるまで緊急一時保護増加
シェルターの財源不足 ボランティアでは精神的負担が大きい
シェルター満室が続き、スタッフは疲弊する
- 4 居場所の提供－安心の提供と仲間や地域との繋がりをつくる
女性たちの生活再建は非常に厳しい 暴力か貧困しか選べない？
孤立と貧困＋子育ては虐待のハイリスク
困難を抱える女性や子どもを孤立させない！ 支援の第一歩。

民間シェルター「ともだちの家」

今後について、当事者の意思や
自己決定を尊重しつつ一緒に考える

安全と安心を提供

当事者が本来の能力や自信、
自分らしさを取り戻せるように

エンパワメント・シェルター



2004年にシェルターを開設以来、377組（内子ども438人）を保護しています。コロナによるDVの増加もあり、家さがしの相談も増えています。DVや虐待から逃れるには、安全な住居の確保が不可欠です。

2018 14組

2019 22組

2020 27組

柔軟な対応ができる
民間シェルターは
貴重な社会資源
「赤い羽根 新型コロナ
感染下での福祉活動応
援（第2回居場所応援）」
助成金を活用
シェルターと支援の
拡充を図ります

シェルタースタッフも
エッセンシャルワーカー！



コロナ禍での
ともだちの家

「ともだちの家」の紹介



傷ついたリンゴはより甘くなるそうです。幸せを探していきます。
(利用者ノートから)

Wacca(わっか)開設 2013年

困難を抱える女性やシングルママと子どものための居場所



すてきな絵本が窓辺を飾って、街の中の小さなおうち

「WACCA」生活再建のための中長期支援活動

- 2013年、様々な困難や生きづらさ、孤立しがちな女性やシングルマザーとその子どもたちのための居場所として開設
- こころとからだの回復には長い時間が必要
安心できる場で人と「出会い・話し・つながる」ことで自分らしさを取り戻せる居場所をめざす

多目的交流スペース



交流スペースには簡単なキッチンもあります

2020年、2か所になった「WACCA」

● WACCA b (ふらっと)

女性やシングルマザーとその子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所

→そこに行けば誰かがいる

→何気ない日常会話

● WACCA+ (ふらす)

DV被害者等の中長期支援の拠点

→専門相談

→生活再建へのステップアップ

女性やシングルマザーと子どもたちの拠点 WACCA b (ふらっと)



2020年6月に新しくできたWACCA b (ふらっと)の内部

WACCA b (ふらっと) 4つの柱

- 居場所・・・火水木金 10時から17時
- 相談・・・母子相談など
- 一人親家庭の大人の学習・・・毎週水曜日
- フードパントリー・・・毎月2回火曜日

WACCAエール便



- 「WACCAエール便」の様子



母子家庭の子どもたちの無料学習支援の場「WACCA塾」 火・水・金の夜 小学生と中学生を対象に、マンツーマンで指導



DV被害等困難を抱える女性たちの居場所

WACCA+ぷらす



相談事業 専門家＋伴走支援のための相談

- 法律相談 弁護士による離婚などの相談 第3土曜日
- 女性のからだと健康相談 不定期実施
- オープンダイアログ（精神科医、保育士、スタッフが親と子ども両方のお話を聴く） 第1・第3 金曜日
- 女性の悩み相談 カウンセラーが気持ちの整理のお手伝い 第2・第4 金曜日

WACCA支援の視点

- 母親が変わると子どもも変わる
- 母と子双方にアプローチする
- 中長期的に支援する→それぞれの段階がある
- 心理的なアプローチだけでなくソーシャルワークが必要
- 他のNPOや公的機関との連携を図る
- オンライン、SNSも活用

夢のウィメンズハウスを作ろう

